⑸ Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　21 April, 2017

⑹ Contact point for the notice : Hirotaka Kikuchi, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

○第18号

1　調達内容

⑴ 品目分類番号　22、31

⑵ 導入計画物品及び数量
移動型デジタル式汎用一体型X線透視診断装置　一式

⑶ 調達方法　購入等

⑷ 導入予定時期　平成29年度10月以降

⑸ 調達に必要とされる基本的な要求要件
A）一般撮影画像、全周性透視画像を再構成したＣＴ画像の撮影が可能な機能を有すること。
B）Ｘ線管球と検出器が一体となって360°回転することにより、多方向から撮影可能な機能を有すること。
C）手動操作を殆ど要さずに360°透視撮影による高精細・高画質のＣＴ画像が迅速に得られること。
D）首振り・回旋動作に手動操作を要さずに行えること。
E）可動式であり、また、手術中・直後の状態確認が迅速にできる機能を有すること。
F）広範囲を一度に透視撮影して表示する機能を有すること。
G）手術ナビゲーション装置との接続が可能であり、手術中に撮像した画像と手術ナビゲーション装置との連動を行うことで、手術箇所を実際の手術体位をそのまま再現した環境下での手術が可能となる機能を有すること。
H）360°透視撮影を可能とする専用の手術台を有すること。
I）ＤＩＣＯＭ規格及びIHEの統合プロファイルに準拠したシステムであること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴ 資料等の提供期限　平成29年４月21日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵ 提供先　〒980―8577 仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　菊地　宏隆　電話022―217―4869

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴ 交付期間　平成29年３月６日から平成29年４月21日まで。

⑵ 交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴ 開催日時　平成29年３月23日11時30分

⑵ 開催場所　東北大学病院仮管理棟４階第一会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴ Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵ Nature and quantity of the products to be purchased : Mobile Integrated Digital X-ray Fluoroscopic Diagnostic Device 1 Set

⑶ Type of the procurement : Purchase

⑷ Basic requirements of the procurement :
A）To be able to achieve general X-ray fluorograms, and computed tomograms based on reconstructed circumferential fluorograms.
B）To be able to perform multi-direction filming by synchronized 360° rotation of the X-ray tube and the detector.
C）To be able to achieve instant, high-resolution and high-quality computed tomograms by semi-automatic 360° fluorography.
D）Swinging and rotational motions can be made without manual operations.
E）To be mobile so that perioperative check of the patients' status can be made instantly.
F）To be able to display a large area by one shot of fluorography.
G）To be able to connect with the surgery navigation system so that the navigation surgery can be performed under a real reproduction of the surgical site information using the live fluoroscopic images.
H）To have a special operative table enabling 360° fluoroscopy, dedicated for this imaging device.
I）To have a compatibility with DICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) standards and the IHE integration profiles.

⑸ Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　21 April, 2017

⑹ Contact point for the notice : Hirotaka Kikuchi, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

○第19号

1　調達内容

⑴ 品目分類番号　22、31

⑵ 導入計画物品及び数量
超音波診断装置システム　一式

⑶ 調達方法　購入等

⑷ 導入予定時期　平成29年度10月以降

⑸ 調達に必要とされる基本的な要求要件
A）本システムは、超音波診断装置（高度救命救急センター用）と、超音波診断装置（手術部開腹用）と、超音波診断装置（手術部内視鏡用）で構成されていること。
B）超音波診断装置（高度救命救急センター用）については、Ｂモード、Ｍモード、ドップラーモードを備えるものであり、ペルフルブタンマイクロバブル等の超音波造影に対応するものとする。救急患者搬送時の患者状態の診断を迅速に行えることができ、様々な観察目的に応じた深触子及び周波数を備えており、臓器組織性状などの診断・解析が可能であること。
C）超音波診断装置（手術部開腹用）については、Ｂモード、Ｍモード、ドップラーモードを備えるものであり、ペルフルブタンマイクロバブル等の超音波造影に対応するものとする。術中エコー診断の主な目的である“術前検査結果の精査（周辺臓器との関係や病変の正確位置確認　等）”と“術前に不明であった病変の検出（深在性病変の確認や術中発見（触診等）した病変の状態確認　等）”、さらに“臓器血流の評価（血流量、速度およびその波形の確認）”が可能となる機能を有しており、様々な観察目的に応じた深触子及び周波数を備え、臓器組織性状などの診断・解析が可能であること。
D）超音波診断装置（手術部内視鏡用）については、腹腔鏡手術時に使用する12mmトロッカーから挿入可能な内視鏡用プローブと接続可能であり、Ｂモード、ドップラーモードを備えるものであり、ペルフルブタンマイクロバブル等の超音波造影に対応するものとする。術中エコー診断の主な目的である“術前検査結果の精査（周辺臓器との関係や病変の正確位置確認　等）”と“術前に不明であった病変の検出（深在性病変の確認や術中発見（触診等）した病変の状態確認　等）”さらに“臓器血流の評価（血流量、速度およびその波形の確認）”が可能となる機能を有しており、様々な観察目的に応じた深触子及び周波数を備え、臓器組織性状などの診断・解析が可能であること。
E）超音波診断装置（高度救命救急センター用）、超音波診断装置（手術部開腹用）、超音波診断装置（手術部内視鏡用）ともに、既存の病院情報システムとの連携・送信・保存ができること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴ 資料等の提供期限　平成29年４月21日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵ 提供先　〒980―8577 仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　菊地　宏隆　電話022―217―4869

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴ 交付期間　平成29年３月６日から平成29年４月21日まで。

⑵ 交付場所　上記2⑵に同じ。